

A西区の宝“じっくり見よう!”コース(約6.8km／約3.2時間)

[コース概要]

日本最古の王国「早良国」・吉武高木遺跡群や市指定文化財「流鐘馬」神事の飯盛神社など、やよいの風に吹かれて巡る歴史好きにはたまらないコースです。

- 橋本駅**
- ↓ 約400m(約5分)
- ①橋本八幡宮**
- ↓ 約1200m(約15分)
- ②橋本特別緑地保全地区**
- ↓ 約850m(約10分)
- ④吉武高木遺跡**



Bちょっと西区の宝見てきました!コース(約6.2km／約2.4時間)

[コース概要]

室町時代創建の橋本八幡宮を中心とした橋本特別緑地保全地区、日本最古の王国「早良国」・吉武高木遺跡群など、自然と歴史を巡るよくなり時短コースです。

- 橋本駅**
- ↓ 約1000m(約12分) **⑤飯盛神社**
- ↓ 約400m(約5分) **①橋本八幡宮**
- ↓ 約100m(約2分) **⑥飯盛文殊堂**
- ↓ 約2700m(約32分) **橋本駅**



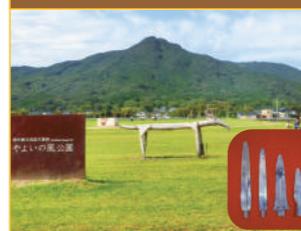
西区の宝など

①橋本八幡宮 橋本2-29-4



室町時代中期の文明14年(1482年)に柴田藏人佐繁信と重信の父子により創建された。黒田藩3代目当主光之の厚い保護の下、百道松原に遷宮し、さらに高取に移って紅葉八幡宮となった。境内には創建当初から巨大な楓や楠が茂り、保存樹も多い。

④吉武高木遺跡 大字吉武194



弥生時代前期末から中期初めにかけての「王墓」といわれている。青銅の剣、矛、翡翠の勾玉、朝鮮半島製の多紐細文鏡などが出土しており現在、これらの副葬品は国の重要文化財に指定され、市博物館に展示されている。平成29年4月「やよいの風公園」がオープン。【国指定史跡】

⑤飯盛神社 飯盛609

旧良賀郡總鎮守の一の宮で、平安時代の有力神社。創建は貞觀元年(859年)といわれ、現社殿は慶安3年(1650年)黒田二代藩主忠之の寄進。石造狛犬・上宮跡出土の瓦経・第3占神事は県の文化財に指定され、社殿・飯盛神社本社・流鐘馬神事が市の文化財に指定されている。【市指定文化財】

⑥飯盛文殊堂 飯盛字文殊前672

飯盛神社の新宮寺真教院の跡地に建つ。鎌倉時代には、奈良大寺の末寺であり、この地方の真言律宗の中心として栄えた。堂内には、市指定文化財である仏師湛幸作の文殊菩薩騎獅子像が安置されている。文殊堂の周辺には三基の梵字榜板(市指定文化財)は、文殊菩薩を表す梵字(マン)を刻む。【市指定文化財】

⑦羽根戸原地蔵堂と羽根戸古墳群 大字羽根戸768



新四国霊場第35番札所の地蔵堂で、境内には桜の木が多く、花見の季節には多くの人が訪れている。地蔵堂周辺の羽根戸古墳群からは、明治13年(1880年)頃、高さ70.5cmの「装飾付器台・子持ちはう」が欠損の少ないほど完全の形で出土した。現在は伊勢神宮宝物館に所蔵されており、飯盛神社にレプリカがある。国の重要文化財となっている。

⑧野方遺跡 野方5-11-25



弥生時代後期(3世紀)から古墳時代前期(4世紀)にかけての環濠集落跡である。現在は史跡公園として整備され、園内の住居跡展示館では、当時の人々が生活していた竪穴式住居が発掘された状態で保存され、土器や生活用品などを見ることができる。【国指定史跡】

『西区の宝』は、①～⑧以外にもたくさんあります。詳しくは『西区の宝パンフレット』をご参照ください。

地域の名店・ランチのお店

A きんのつる 橋本店



D 資さんうどん 橋本店



E 玄海丸 橋本駅



G ユーカリー



H ロッキーステーキ



I いかの里



③橋本八幡宮のイヌマキ 橋本2-29



樹高20m、幹周り4.2m。常緑で細長い葉が特徴で、お宮に入って左右に立つ2本の古木は男マキ、女マキと呼ばれる御神木である。また林の中には五～六百年の樹齢の古木もある。

④吉武高木遺跡 大字吉武194



弥生時代前期末から中期初めにかけての「王墓」といわれている。青銅の剣、矛、翡翠の勾玉、朝鮮半島製の多紐細文鏡などが出土しており現在、これらの副葬品は国の重要文化財に指定され、市博物館に展示されている。平成29年4月「やよいの風公園」がオープン。【国指定史跡】

⑤飯盛神社 飯盛609

旧良賀郡總鎮守の一の宮で、平安時代の有力神社。創建は貞觀元年(859年)といわれ、現社殿は慶安3年(1650年)黒田二代藩主忠之の寄進。石造狛犬・上宮跡出土の瓦経・第3占神事は県の文化財に指定され、社殿・飯盛神社本社・流鐘馬神事が市の文化財に指定されている。【市指定文化財】

⑥飯盛文殊堂 飯盛字文殊前672

飯盛神社の新宮寺真教院の跡地に建つ。鎌倉時代には、奈良大寺の末寺であり、この地方の真言律宗の中心として栄えた。堂内には、市指定文化財である仏師湛幸作の文殊菩薩騎獅子像が安置されている。文殊堂の周辺には三基の梵字榜板(市指定文化財)は、文殊菩薩を表す梵字(マン)を刻む。【市指定文化財】